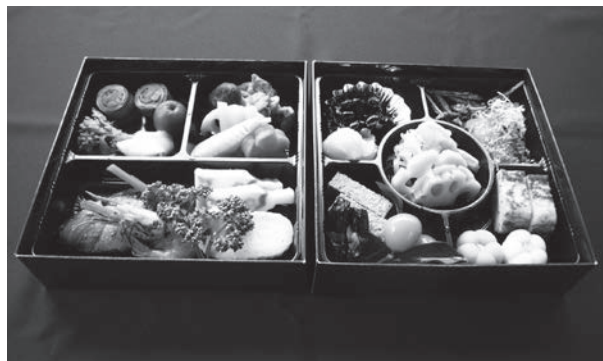


栄養やまなし No. 108

公益社団法人山梨県栄養士会 〒400-0805 甲府市酒折一丁目1-11 ☎055-222-8593 平成31年1月



山梨大学病院おせち料理

1～5月の行事予定

- 特定保健指導スキルアップ研修会 1月8日(火) 青少年センター
第1回在宅医療チームによる訪問栄養食事指導研修会
1月20日(日) 甲府市南公民館
生涯教育研修会 2月2日(土) 山梨学院短期大学
山梨県栄養学術研究会 2月9日(土) ぴゅあ総合
未来のトップアスリートのための体感型スポーツ栄養セミナー2018
2月24日(日) 甲府富士屋ホテル
第2回在宅医療チームによる訪問栄養食事指導研修会
3月2日(土) 甲府市南公民館



山梨県栄養士会
ホームページQRコード

目次

新年のご挨拶

会長 田草川憲男…………… 2

これからの研修会等の予定

- ・在宅医療チームによる訪問栄養食事指導研修会…………… 3
- ・生涯教育研修会(平成30年度 第6回)…………… 3
- ・特定保健指導スキルアップ研修会…………… 3
- ・平成30年度 山梨県栄養学術研究会…………… 3
- ・第33回管理栄養士国家試験…………… 3
- ・山梨県栄養学術研究会発表要旨…………… 4

日本栄養士会会長表彰受賞おめでとうございます…………… 6

お知らせ

- ・栄養士会のWEBサービスを利用しましょう…………… 7

実践事例報告

- ・山梨県栄養士会ウェブサイトの改定にあたって…………… 8
- ・平成30年写真で見る山梨県栄養士会の主な活動…………… 12

各種事業・研修会等実施のようす

- ・歯の衛生週間に伴う栄養相談を実施…………… 14
- ・在宅医療チームによる訪問栄養食事指導研修会…………… 14
- ・平成30年度第1回災害支援チーム
(JDA-DAT) スタッフ養成研修会の開催…………… 14
- ・いきいき山梨ねりんピックでの栄養相談の取り組み…………… 15
- ・県民の日記念行事での栄養相談の取り組み…………… 15

- ・第35回県民歯科保健のつどいでの栄養相談の取組み…………… 15
- ・指導者のための健康・栄養セミナーの開催…………… 15
- ・県栄養管理研修会の開催…………… 15
- ・日本臨床栄養研究会の開催…………… 15
- ・出前栄養相談事業…………… 15

厚生労働大臣表彰受賞おめでとうございます…………… 16

山梨県知事表彰受賞おめでとうございます…………… 17

「会員の声」…………… 18

職域事業部のコーナー

- 学校健康教育事業部…………… 20
- 公衆衛生事業部…………… 20
- 研究教育事業部…………… 20
- 勤労者支援事業部…………… 21
- 地域活動事業部…………… 21
- 医療事業部…………… 21
- 福祉事業部…………… 22

未来のトップアスリートのための体感型スポーツ栄養セミナー…………… 23

新年を迎え、謹んで年頭のご挨拶を申し上げます

- ・公益社団法人 山梨県栄養士会役員…………… 25
- ・公益社団法人 山梨県栄養士会賛助会員…………… 26

事務局からのご案内…………… 28



新年のご挨拶

多職種が、管理栄養士・栄養士に求める情報とは ～「山梨在宅多職種の会」の意見交換会から～

公益社団法人 山梨県栄養士会会長 **田草川 憲男**

「山梨在宅多職種の会」は、医療関係 13 の県単位組織が隔月情報交換会を設けている組織です。過日、「在宅療養者を支援する際、他職種と連携を取るために必要だと思われる情報とは」というテーマで情報交換をいたしました。管理栄養士・栄養士にはどんなことが求められているか、ご覧になって下さい。あれ？っと思われるものもありますが、これらが求められているのです。

栄養士会からは、皆さん方から多くのご意見を頂き、深澤副会長とともに「訪問栄養食事指導」のPR に努めています。

栄養士会からは、「管理栄養士が多職種から集めたい情報」として、

- ・低栄養（やせ）の方への、管理栄養士による訪問栄養食事指導の依頼
- ・糖尿病・腎臓病・透析・高血圧・肝臓病・肥満者等疾病の重症化予防のための管理栄養士による訪問栄養食事指導の依頼
- ・食事が少なく体力がなく、訪問リハビリ等の訓練等が困難な方への、体力を高めるための、食事（調理方法・栄養補助食品等）の指導など

以上のような状況下における本人・家族及びヘルパーさんなどへの、合理的な食材選択や調理技法について、訪問による指導依頼をお待ちしています。としました。

また、「管理栄養士が多職種に提供したい情報」として、

- ・上記の項目等に関する訪問栄養食事指導の実施
- ・病態別対象者に適合した、栄養補助食品の情報・・・として、説明いたしました。

職種	多職種が管理栄養士・栄養士に 求めたい情報	管理栄養士・栄養士が多職種に 求めたい情報
医師	・疾病名、治療方針 ・訪問栄養食事指導の指示（指示栄養量、緊急時の対応） ・低栄養（やせ）の方への管理栄養士による訪問栄養食事指導の依頼 ・糖尿病、腎臓病、透析、高血圧、肝臓病、肥満症等疾病の重症化予防のための管理栄養士による訪問栄養食事指導の依頼	
歯科医師	・本人の栄養状態 ・口腔機能にあった食形態・食支援 ・栄養管理における連携・協働	・嚥下評価 ・口腔機能評価 ・義歯の状況
薬剤師	・栄養バランス（不足栄養素を食品で摂取する方法） ・偏食傾向 ・食事時間	・処方薬の注意点 ・薬と食品の相互作用 ・経口経腸栄養剤の使用の情報
訪問看護師	・体重 ・BMI ・食事摂取 ・食事内容	
看護師 （病院）	・ケースの病状 ・栄養管理の必要性 ・食形態の工夫	・疾病、病状の経過 ・日常食の摂取状況 ・褥瘡の有無 ・嚥下ケア ・生活指導の内容 ・病態者のための合理的な食材選びや調理法の家族への指導依頼
保健師	・食事内容、摂取状況 ・食の好みや調理の状況 ・体重の増減	・介護環境について ・地域ケア個別会議の情報 ・地域の支援状況
助産師		・産褥婦の日常食の摂取状況 ・乳児の栄養状態 ・乳児の栄養法について（哺乳量）
歯科衛生士	・食形態 ・栄養状態 ・食事時間	・口腔機能（咀嚼・嚥下機能） ・口腔ケア・口腔内衛生状況 ・義歯の状況
介護支援専門員	・訪問介護員へのメニュー提供や相談 ・自宅でのおおらかな食生活への相談 - 介護支援専門員から多職種に提供できる情報	・生活の状況・介護者の状況 ・ケアプランの状況 ・ライフスタイル
		・自宅におけるアセスメント及び本人家族の意向の提供 ・適時状況の変化に伴い情報の提供
理学療法士	・栄養状態の確認 ・食形態の確認 ・不足栄養素と摂取方法	・リハビリの詳細情報 ・麻痺等身体の情報 ・リハビリによる消費エネルギーの把握
作業療法士	・栄養状態の課題 ・運動実施時の注意点（水分摂取等） ・効果的な栄養摂取方法と食形態、調理方法、入手方法等	・運動器の状況（食具の使用状況）・ADLの維持・到達点 ・作業療法の状況
言語聴覚士	・必要栄養量 ・病歴に応じた栄養指導 ・摂食嚥下機能に適した食形態の調理の指導	・口腔機能・嚥下機能の評価 ・食形態の適合状況 ・食べ方や食べさせ方
鍼灸師	・訪問栄養食事指導の内容 ・咀嚼、嚥下、消化などの状態（食欲異常・排便異常） ・食物の好き嫌い（嗜好）	・施術状況

これからの研修会等の予定

平成30年度在宅医療チームによる訪問栄養食事指導研修会

第1回
と き 平成31年1月20日（日）
10：00～15：00
ところ 甲府市南公民館（甲府市下今井15 南部市民センター内）
内 容
講演 「医師の立場から 訪問栄養食事指導を実施する管理栄養士に必要なスキルとは」（仮）
講師 長田在宅クリニック 院長 長田 忠大
演題「訪問栄養食事指導を実施して～私が心がけていること～」
講師 管理栄養士 山本 貴子
情報交換会 栄養診断(SOAP) の演習

第2回
と き 平成31年3月2日（土）
13：00～16：40
ところ 甲府市南公民館（甲府市下今井15 南部市民センター内）
内 容
講演「嚥下調整食 学会分類2013～食べて理解を深めよう～」
講師 駒澤女子大学 人間健康学部 健康栄養学科准教授 工藤 美香
講演「訪問栄養食事指導において管理栄養士が心がけなければならないこと～患者さんにおいしく食べて頂くために～」
講師 栄養ケア・ステーションeatcoco
代表 管理栄養士 米山久美子

生涯教育研修会（平成30年度 第6回目）

と き 平成31年2月2日（土）
10：00～15：40
ところ 山梨学院短期大学51号館
内 容
講演 10：00～11：30
演題 小児の栄養
講師 東洋大学ライフデザイン学部 非常勤講師・管理栄養士 太田百合子
講演 12：30～15：40
演題 栄養指導のためのコミュニケーション技法
講師 （株）チーム医療ラーニング
代表取締役 梅本和比己

第33回管理栄養士国家試験

試 験 日 平成31年3月3日（日）
願書受付日 平成30年12月3日（月）
～12月14日（金）（受付終了）

特定保健指導スキルアップ研修会

と き 平成31年1月8日（火）
13：00～16：00
ところ 青少年センター4階第2会議室
内 容
1. 特定保健指導の実際
～DVDによる初回面談の実際～3例
2. 新制度によるシステム入力方法の解説
3. 事例検討

平成30年度山梨県栄養学術研究会

と き 平成31年2月9日（土）
13：00～16：30
ところ ぴゅあ総合 大研修室
内 容
13：15～14：45
口頭発表 各事業部より7題
座長 山梨学院短期大学 教授 岡本 裕子
15：00～16：30
示説（ポスター）発表10題
（示説見学は12：30～）
座長A 山梨学院短期大学 教授 根津 美智子
座長B 山梨学院大学健康栄養学部 助教 平澤 玲子



平成30年度 山梨県栄養学術研究会（口頭発表）

日 時 平成31年2月9日（土）
13時00分～16時30分
会 場 びゅあ総合大研修室

学校健康教育学部

特別支援学校における食に関する指導の取り組み わかりやすい指導に向けて媒体作成の工夫

盲学校 窪寺ゆかり

障害のある児童生徒が食に関する正しい知識と望ましい食習慣を身に付けることができるよう、特別支援学校では食育の推進に取り組んでいる。

今年度は、児童生徒の実態に合わせた指導を行うための媒体を作成し、「知識・技能」「思考力・判断力」「学びに向かう力」を養い、興味を持って知識を深められることを目的とした。正しいはしの持ち方の媒体作成と、食に関する基礎知識や食生活が自然の恩恵や、食に関わるすべての人の活動に支えられている点などを掲載した、休み時間等を利用し興味を持って読むことができる仕掛け絵本を作成したので報告する。

公衆衛生事業部

参加者の満足度アップのための 事業評価からみえたこと

笛吹市保健福祉部 健康づくり課 宮川 善美

平成29年度まで生後6ヶ月児を対象に行っていた離乳食教室を、参加者のアンケート結果を考慮し、今年度から前期生後5ヶ月児と後期9ヶ月児を対象に実施することとした。

今年度教室参加者の事前記入内容、教室終了時のアンケート、その後の10ヶ月児健診でのようすを用いて事業評価を行った。適正時期の食材のすすめ方やおやつについてのとらえ方を重点に機会あるごとに伝える必要がある。

研究教育事業部

口腔機能リハビリテーション病院患者における 栄養評価と口腔機能評価の関連

平澤玲子、上田名緒、清塚圭、後藤悠、五味和佳奈、佐々木郁、竹内果穂、根本珠花、三科充葉子、宮崎遥、横打倫子（山梨学院大学健康栄養学部）

【目的】口腔機能リハビリテーション病院患者について、栄養評価ならびに栄養素摂取状況と口腔機能および高齢者における各種機能評価との関連について検討する。【方法】歯科専門リハビリテーション病院患者のうち初診および2回目受診の診療録データより検討項目について統計解析を行った。【結果および考察】MNA-SFによる栄養評価と摂食・嚥下障害の重傷度分類による誤嚥の有無の間に関連が見られた。また、栄養評価と摂取している食事の形態分類の間にも関連が見られた。

「料理カードを用いた食事診断」と食習慣との 関連解析

山梨学院短期大学 青木 慎悟、深澤 早苗

山梨県栄養士会として、各種健康イベントに参加する際に、栄養相談等で使用することがある「料理カードを用いた食事診断」と食習慣との関連を検討した。診断結果は、習慣

的な摂取量と比較して、一部栄養素摂取量を過小評価・過大評価する傾向にあった。検討したほぼ全ての栄養素で習慣的な摂取量との相関はみられなかった。診断結果には、多分な誤差が含まれうることに十分配慮して、あくまで補助的に栄養相談に用いる必要がある。

勤労者支援事業部

高校男子ラグビー選手の増量に対する 栄養サポートについて

公認スポーツ栄養士 山下 真澄

【目的】高校男子ラグビー選手に向け、増量に対して栄養サポートを実施。目標体重まで体重を増量、維持、自己管理できるようにすることを目的とした。【方法】部員全員（48名）を対象に指導者から依頼があった大会出場見込み、かつ体重増加させたい選手（4名）をスクリーニング。スクリーニング後、栄養アセスメントを実施。10ヶ月間の中で増量に対する短期、中期、長期目標を立てた。選手個々に栄養補給計画、行動計画を立て、栄養教育、面談、モニタリング、評価を行った。【結果】増量に対し食事の重要性を認識し、増量に向けて食事、意識改革できた。【考察】高校生のため、学校行事や試合の兼ね合いから計画通りに進められなかったり、目標増量まで行かなかったりと目標や計画を修正し進めた。そのため、現場スタッフと連携をとり、現場スケジュールもしっかり視野に入れ全体を把握し計画を立てる必要があった。

地域活動事業部

地域住民全体への健康情報提供の必要性 ～障害のある人達への健康教室を実施して～

地域活動事業部 沢登 京子

地域でフリーの栄養士として、行政では困難であったり、行き届き難い人達への栄養指導や健康教室、調理実習、保健指導などを行っている。健常者に対する情報は、テレビやラジオ、雑誌などからもある程度の入手は出来るが、障害のある方達には“無”に等しい状況もある。今回発表するのは、私が依頼を受けた“聴覚障害者への健康教室”講話について紹介する。

手話通訳が二人つき、内容について表現の打合せもし実施した。伝達の難しさ、理解をしていただけたかの不安などもある。参加者は質問を用意する人、雑誌の記事を持参する人と、皆真剣である。社会福祉協議会や各種団体から講話の依頼を受けるが、身体・知的・精神など障害のある方達皆に同じように情報が提供される必要性を感じる。それぞれにあった講話と意識の高揚を目指し、支援の輪を広げ発信していく。

医療事業部

栄養指導について

山梨厚生病院 高柳 静香、村松 絹恵

当院は昨年の5月に電子カルテの導入を開始した。栄養指導も予約、指示書並びに報告書、指導料の入力に至るまで電子カルテを使用している。各種データや主治医の治療方針等容易に確認が可能となり指導件数も導入前は年間200件が導入後250件に増えた。今後は年間500件以上を目標にしている。栄養指導の資料は、医師の指導のもと当院独自で作成し患者にとって見やすく、家庭に持ち帰り掲示していただけるような資料であることを目指している。

平成30年度 山梨県栄養学術研究会（示説発表）

学校健康教育学部

「郷土を愛し、未来を切り拓く人材の育成」

北杜市立須玉中学校 栄養教諭 小林 耶慶

〈要旨〉

本校には恵まれた自然環境があり、耕作放棄地を利用して生徒が様々な食農体験をおこなっている。これまでにそば、さといも、さつまいも、かぼちゃ、にんじん、えんどう、すいかなどを栽培してきた。土地の活用について考え、将来生まれ育った地を担い、豊かに生きていく糧となることを目指した「郷土を愛し、未来を切り拓く人材の育成」の数年間の取り組みについて紹介する。

公衆衛生事業部

管内高齢者福祉施設における栄養管理の現状と 給食施設支援について

峡南保健福祉事務所 山下ますみ

保健所では毎年、健康増進法で規定する栄養管理の状況について把握するため、管轄地域の給食施設に対し、特定給食施設等栄養管理報告書の提出を求めている。報告書では食数や従事者数、委託の有無などの給食実施状況以外に給食の平均栄養量として一人1日あたりの（常食）目標栄養量、提供栄養量の平均を計上してもらっている。今回は高齢者福祉施設における平均栄養量についてデータを分析し、現状を把握すると共に、効果的な給食施設支援につなげる為の検討を行った。

地域活動事業部

「平成30年度出前栄養相談事業の報告並びに アンケート集計と分析結果」

地域活動事業部 平川 望美、三井 純子

毎年、地域活動事業部では出前栄養相談事業として、児童館において児童または乳幼児とその保護者を対象に食育活動を実施している。

今年度も『なんでも食べる子元気な子』をテーマに県内8市町村で39回の開催となった。

『塩山式手ばかり』や『料理カード』を活用して、『主食・主菜・副菜をそろえたバランスの良い食事』『適量を知る』こと、また、『子供の頃からの減塩』の定着を目的とした。担当する部会員には統一した媒体、配付資料を使った内容での事前研修を行った。また、対象者への朝食に関する調査、教室後の理解度などアンケートを実施し、集計結果を発表する。

医療事業部

イベントで探る減塩対策

～ソルトペーパーとアンケートを活用して～

平井美樹夫¹⁾、小林貴子²⁾、石川綾美³⁾、下島裕貴³⁾

1) 山梨県立北病院 栄養管理科 2) 山梨大学医学部付属病院 栄養管理部 3) 山梨県立中央病院 栄養管理科

減塩対策方法のヒントを得るため、2018年2月18日にイオンモール甲府昭和店で行われた世界腎臓病デーイベントで、食塩含浸ろ紙「ソルセイブ」を使用して舌の塩味感度を調べ、味付けの濃さや塩分摂取の頻度等についてアンケートで

答えてもらった。塩分1.0%以上でないと塩味を感じない人が20%おり、味覚対策としての減塩や、若者のスナック菓子対策等が有効な対策と考えられたので報告する。

福祉事業部

施設ごとの行事食の違い

みのりの里いいとみ 三木 康司

行事食は、毎日三食の食事に飽きない為の一つの手段です。各施設、人員や予算など限られた条件の中で、いかに楽しんでいただくか、喜んでいただくか、四苦八苦しています。食事によって季節を感じ、楽しみの一つとしている方も多はず。期待に応えるべく、栄養士の苦労して作り上げた行事食をご覧ください。

研究教育事業部

栄養士養成における卒業時の質保証に関する試み －専門の実践力外部試験の導入とその成果－

山梨学院短期大学 深澤 早苗

本学は「卒業時における質保証の取組の強化」に取り組んでおり、専門の実践力外部試験を新設した。栄養士の基礎的な実践力を「喫食者に見合った献立が作成できる」、「献立にそった調理ができる」とし、5つの評価項目を用いて、外部評価員3名から評価を得た。試験結果は、概ね高評価であった（92±4点／100点）。項目の中では「外観」の点数が低かった。「嗜好・衛生・経済」の評価は、評価者間で差がみられた。

平成30年度 山梨県栄養学術研究会（示説発表発表）

山梨県民の食生活に関する研究（第1報） ～高齢者における食及び健康意識の男女比較～ 名執絵里、藤巻あすか、古閑美奈子（山梨学院大学 健康栄養学部）

要旨：高齢者の健康維持のためには、食及び健康に関する意識も重要である。本研究では、高齢者の食及び健康意識について、男女間でどのような差がみられるかを明らかにすることを目的とした。男女間で有意な差がみられた項目は、「食塩の多い料理」、食品選択の際の重視事項における「栄養価、鮮度、価格」、「食事バランスガイドの認知」、「ロコモティブシンドロームの認知」、「睡眠での休養の有無」であり、いずれも男性より女性のほうが有意に高い結果となった。

山梨県民の食生活に関する研究（第2報） ～子どもの朝食欠食と食事状況及び不定愁訴 の関連について～

名執絵里、藤巻あすか、古閑美奈子（山梨学院大学
健康栄養学部）

要旨：平成29年度の食育白書では、朝食欠食をする小中学生の割合は、小学校6年生で13.1%、中学校3年生で17.3%であると報告されている。本研究では、食習慣が形成される時期である小学校低学年から成人前の高校生までを対象に朝食欠食と食事状況及び不定愁訴の関連について明らかにすることを目的とした。朝食欠食と食事状況及び不定愁訴の関連を分析したところ、「共食」と「食事中的会話」は朝食摂取頻度を高める重要な要素であることがわかった。

山梨県民の食生活に関する研究(第3報) ～子どもの朝食のバランスと不定愁訴の 関連について～

青沼薫、赤坂朋美、中村真琴、古閑美奈子（山梨学院大学 健康栄養学部）

要旨：食事のバランスが、不定愁訴に関係することがわかっている。本研究では、朝食に重点を置き、朝食の内容と不定愁訴の関連を明らかにすることを目的とし、朝食内容を主食・主菜・副菜に区分し、不定愁訴(4項目)との関連を分析した。朝食において主食・主菜・副菜のいずれも摂取していない者は園児8.8%、小学生6.4%、中学生8.3%、高校生13.7%であり、特に高校生女子では15.7%と高かった。中学生において食事バランスと不定愁訴の関連が明らかとなった。

「水質の違いによる野菜の調理への影響」

山梨学院大学健康栄養学部 窪島 愛華、吉野 美香先生

<目的>日本人の一日の野菜摂取の目標量は350g以上であるが、その目標量を満たしている世代は少ない。そこで、野菜をおいしく食べることができる方法を考案するため本研究では、人参、大根、かぼちゃを硬度の異なる水で調理し、水の硬度の違いにより物性及び栄養素がどのように変化するか検討を行った。<方法>硬度の異なる水を用いて、野菜の調理を行った（煮る）。煮野菜について、硬さ、Ca量、糖質の量を測定した。<結果・まとめ>煮ることで有意に軟らかくなっていたが、水の硬度の違いによる影響は見られなかった。また、Ca量及び糖質量について、野菜の種類によって影響が見られた。硬度の異なる水による調理は、栄養素の量に変化をもたらすことから、野菜をおいしく食べることができる調理と水の関係をさらに検討していく。

日本栄養士会会長表彰おめでとうございます

黒崎 禎巳 城東病院

穂山 晃子 山梨県立明生学園

天野江津子 陸上自衛隊北富士駐屯地

土橋きく江 市川三郷町立三珠保育所

堀口 一美 相川ケアセンター

（顕彰資格：会員歴 25 年以上、40 歳以上）

平成31年度の栄養士会費を3月31日までにご納入ください。

お知らせ

日本栄養士会 WEBサービスを利用しましょう！！

1. WEBサービスを利用するためのIDとパスワードはご存じですか？

不明の会員様は山梨県栄養士会事務局にお尋ねください。

2. WEBサービスで何ができるの？

（1）住所や氏名、資格等、自身の個人情報に変更があった時、ご自身でデータを更新出来ます。

（2）山梨県栄養士会や、各都道府県栄養士会が開催する研修会に手軽に受講申込みが出来ます。

山梨県栄養士会ウェブサイト
QRコード



☆さあ、山梨県栄養士会ウェブサイトアクセスしてみましょう！！

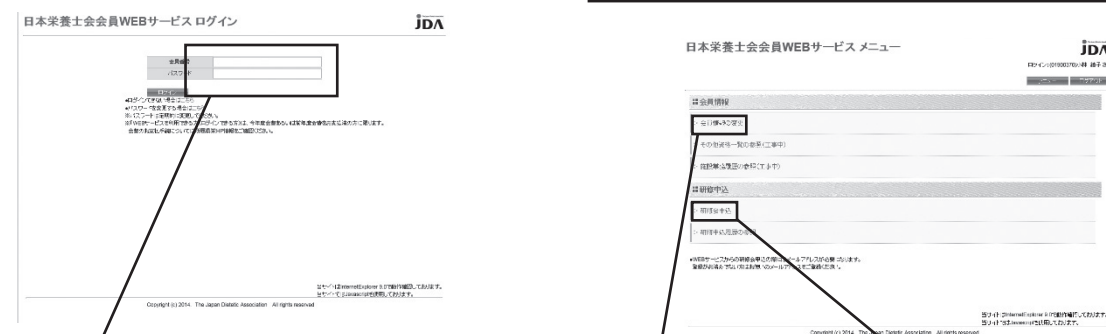


◆パソコンの場合

① トップページ右側の「日本栄養士会会員WEBサービス」ボタンをクリック！！

◆スマートフォンの場合

① ページ右下の「サイドバー」をクリック後、「日本栄養士会 会員WEBサービス」ボタンをクリック！！



②「会員番号」と「パスワード」を入力！！（※パスワードは平成27年「日本栄養士会雑誌」7月号に同封され送付されておりますが、紛失された方はパスワードを再発行いたしますので、山梨県栄養士会事務局までご連絡下さい。）

③「会員情報の変更」をクリックし、変更する情報を入力更新して下さい。

*「研修会申込」をクリックすると栄養士会で開催される研修会の申込が出来ます。

実践事例報告

2017 年 6 月から 2018 年 2 月にわたり、山梨県栄養士会ウェブサイト（https://www.eiyouyamanashi.jp/）の全面改定を行いました。改定にあたり、全国の栄養士会ウェブサイトの現状調査、および一部会員や学生の皆様に協力していただき、Web デザインに関する質問票調査を実施しました。それらの取り組みについて報告させていただきます。今後とも、先生方のご意見を取り入れて、より質の高いウェブサイトを目指して、更新作業を進めていきたいと考えております。何卒、よろしくお願いいたします。

山梨県栄養士会ウェブサイトの改定にあたって —Webデザインの分析および質問票調査—

山梨学院短期大学 青木 慎悟

I. はじめに

レスポンシブ Web デザインとは、様々な画面サイズのデバイスに応じて、ページレイアウトを最適化して表示するための Web 技術である¹。近年は、パソコンだけでなく、スマートフォン等のモバイル端末からウェブサイトを開覧するユーザーが増えていることから、モバイルユーザーに配慮した Web デザインの需要がますます高まっている²。Google Analytics によると、2018 年 2 月～10 月にかけて、山梨県栄養士会ウェブサイトを訪れたユーザーの約 4～5 割がモバイル端末で閲覧していることが分かっている。ところが、山梨県栄養士会ウェブサイトは、これまでレスポンシブ Web デザインへの対応は一部ページのみで、コンテンツ部分（比較的アクセス数の多い「山梨の郷土料理」や「栄養一口メモ」ページ等）については、従来通りのパソコンユーザーのみを対象とした表示がなされていた。そこで、よりユーザーフレンドリーで使いやすいウェブサイトを目指して、レスポンシブ Web デザインに対応した新規ウェブサイトを作成することとした。改定に合わせて、ウェブサイト全体の Web コンテンツの見直しも合わせて行った。

II. 方法

1. 栄養士会ウェブサイトの分析

新規 Web デザインを考案する際の参考とするため、2017 年 6 月、全国の栄養士会ウェブサイトを開覧し、レスポンシブ Web デザインへの対応や Web コンテンツの現状把握を行った。

山梨県栄養士会ウェブサイトについては、2017 年 6 月と改定が完了した 2018 年 2 月、さらに 8 ヶ月後の 10 月に、Nibbler 3 を用いて客観的な評価を行った。Nibbler は、ウェブサイトのアクセシビリティや SEO 対策等を評価して、18 項目（2018 年 8 月現在は 17 項目）について、10 点満点で採点することができる Web ツールである。無料版のため、評価できるページ数が 1 サイト当たり 5 ページまでと限られているが、その有用性は高く、ウェブサイトの改善に関して包括的な示唆を与えてくれるツールである。

2. 新旧 Web デザインに関する質問票調査

方法 1. の結果をふまえて、WordPress を用いて新規 Web デザイン（図 1）を考案し、旧デザインと比較する質問票調査を実施した。以下に質問票の内容を示した。調査は 2017 年 7 月～10 月にかけて行い、山梨県栄養士会

会員 31 名、栄養学を学ぶ大学生 102 名、計 133 名から回答を得た。質問票にはそれぞれのトップページのスクリーンショットを掲載し、どちらが新旧デザインであるかは明記しなかった。また、スクリーンショットの位置（左と右）を入れ替えた質問票を作成し、対象者には一方を無作為に配布した。本質問票調査の実施にあたり、山梨学院短期大学研究倫理委員会の承認を得た（承認番号 2017037）。

質問 1：どちらのデザインの方が、山梨県栄養士会ウェブサイトのデザインとして好ましいと思いますか？

選択肢：左側の方が好ましい どちらともいえない右側の方が好ましい

質問 2：質問 1 の回答を選択した理由について、ご自由に記載してください。

3. Web デザイン等の再調整

方法 2. の質問票調査の結果を受けて、以下の内容を含む Web デザインの調整を行った。

- ・WordPress のテーマを OnePress から Simplicity 2 に変更した。2018 年 8 月には、Cocoon に変更した。
- ・文字の可読性に配慮して、ユニバーサルデザイン対応の Web フォントを利用した。

4. Web コンテンツの移行

2017 年 11 月から 2018 年 2 月にかけて、旧サイトから新サイトに Web コンテンツの移行作業および記載内容の見直しを行った。また、「栄養ケア・ステーション」「機関紙『栄養やまなし』」「栄養学術研究会」等のページを新規作成した。アドレスを変更したページについては、旧アドレスから新アドレスへ 301 リダイレクト設定を行い、合わせてウェブサイト全体の常時 SSL 化設定を行った。

表 1：山梨県栄養士会ウェブサイトの Nibbler 3 による点数の 16 ヶ月間の変化

項目	点数（それぞれ 10 点満点）		
	① 2017 年 6 月時点	② 2018 年 6 月時点	③ 2018 年 10 月時点
サイトの新鮮さ	10	10	10
ページタイトル	10	10	10
見出し	10	10	10
画像	10	8. 5	6. 6
内部リンク	9. 9	8. 9	10
被リンク	7. 7	8. 1	6. 6
サーバーの動作	7. 4	10	10
モバイル対応	5. 8	10	10
コンテンツ量	5. 3	5. 3	6. 4
URL フォーマット	5. 2	10	10
HTML コードの質	2. 4	10	—
メタタグ	2. 0	10	10
解析ツール	0	10	10
印刷対応	0	10	10
Twitter（SNS）の状況	0	3. 4	8. 0
Facebook・Google+（SNS）における関心度	0	0	4. 6
Facebook ページ（SNS）の状況	0	0	4. 0
サイトの人気度（Alexa ランク）	0	0	0
中央値（第 1, 3 四分位範囲）	5. 5 (0, 10)	10 (4. 6, 10)	10 (6. 8, 10)
P	—	0. 020	0. 0068

各項目の日本語名は、筆者が意識したものである。詳細は Nibbler 3 のページを参照。
2018 年 8 月現在、「HTML コードの質」が評価項目から外れたため、中央値の算出、および検定からは除外した。
日本語コンテンツの量を適切に評価できないため、「コンテンツ量」の項目は、中央値の算出、および検定からは除外した。

5. 統計解析

Nibblerの点数は、中央値（第1四分位数，第3四分位数）で示した。改定前（2017年6月時点）と改定後（2018年2月、10月時点）のNibblerの点数差については、ウィルコクソンの符号順位検定を、集団間の質問票調査の回答の分布差については、フィッシャーの正確確率検定を用いて検討した。統計解析はJMP® Ver13. 2. 1（SAS Institute Inc., Cary, NC, USA.）を用いて行い、有意水準はP<0. 05とした。

Ⅲ. 結果

1. 栄養士会ウェブサイトの分析

2017年6月時点で、レスポンスWebデザインへの対応ができていたのは、全国47都道府県の栄養士会ウェブサイト中8サイトであった。2018年2月、山梨県栄養士会ウェブサイトを含む4サイトが、ウェブサイトのリニューアルにより、新たにレスポンスWebデザイン対応となっていた。

Nibblerによる、山梨県栄養士会ウェブサイトの16ヶ月



図1：新旧ウェブサイトのトップページのスクリーンショット

表2：質問2の自由記述から得られた主な意見と、それらをふまえた改善点

旧デザインの方が好ましい	どちらとも言えない	新デザインの方が好ましい
• 全体的な色合いから暖かさが伝わってくる。 • よりフォーマルなデザイン、レイアウトとなっているため、しっかりとした団体のウェブサイトであることが伝わってくる。など	• どちらのデザインもよいと思う。 • トップページは、富士山以外のものも入れてはどうか（山梨の特産や自然など）。など	• 全体的な色合いから、爽やかさが感じられる。 • 緑色が主体で、自然豊かな感じ、山梨らしさが伝わってくる。 • 雰囲気固すぎず、見やすく、親しみやすさを感じる。 • 「研修会情報」「新着情報」などの項目が見やすく、欲しい情報にアクセスしやすい。 • 「山梨県栄養士会」のウェブサイトであることが分かりやすい。 • 写真やイラストが多い。 • 事務所の位置を示す地図（Google Map）は不要ではないか。など
仮デザインは、爽やかさや親しみやすさを意識しすぎて、ややフォーマルさに欠けるWebデザインになってしまっていた。 ↓ 仮デザインをベースに、より落ち着きを持たせるように、パステル調中心の色合いから明度と彩度を下げた色調にする等、Webデザインを調整した。 トップ写真は、複数の画像が掲載できるスライダー形式に変更した。		

間の点数変動を表1に示した。改定前の点数は5. 5（0, 10）点であり、8ヶ月後、16ヶ月後の点数はそれぞれ10（4, 6, 10）点、10（6. 8, 10）点であった。改定後はいずれも、改定前と比較して、点数が増加した（P=0. 020, 0. 0068）。

2. 新旧Webデザインに関する質問票調査

「どちらのデザインの方が、山梨県栄養士会ウェブサイトのデザインとして好ましいと思いますか？」（図1）という質問に対して、対象者全体（133名）では、「新デザインの方が好ましい」という回答は97名（73%）、「どちらとも言えない」は13名（10%）、「旧デザインの方が好ましい」は23名（17%）であり、新デザインに対して7割を超える好意的な意見が得られた。対象者別にみると、山梨県栄養士会会員（31名）では、「新デザインの方が好ましい」という回答は14名（45%）、「どちらとも言えない」は8名（26%）、「旧デザインの方が好ましい」は9名（29%）であり、栄養学を学ぶ大学生（102名）では、「新デザインの方が好ましい」という回答は83名（81%）、「どちらとも言えない」は5名（5%）、「旧デザインの方が好ましい」は14名（14%）であった。対象者間で回答の分布が異なり（P = 0. 0002）、作成した仮デザインは、栄養士会会員よりも大学生でより好意的に受け受けとめられていた。

3. Webデザインの見直しおよびWebコンテンツの移行

結果2、表2の自由記述から得られた意見をふまえて、Webデザインの見直しを行い、最終的に図1のデザインに調整した。Webコンテンツの移行作業を行い、2018年2月6日に新デザインのウェブサイトとして公開した。

Ⅳ. まとめ

全国栄養士会ウェブサイトの分析および質問票調査を経て、レスポンスWebデザインに対応したウェブサイトを作成することができた。新しいウェブサイトは、旧ウェブサイトと比較して、特にNibblerの大項目である「Accessibility」や「Technology」に関する項目で高い点数を得ることができた（表1）。一方、「Marketing」に関する項目の点数には少なからず課題がみられ、新アドレスへの301リダイレクト設定が不十分だったためか、「被リンク」の点数が減少していた。今後はより質の高いWebコンテンツを継続的に投稿し、各種SNSによる拡散とともに閲覧数の増加に努めたい。

現在公開中のWebデザインは質問票調査時点の仮デザインを引き継いだものであるが（図1）、この新Webデザインについては調査を実施していない。そのため、改めてWebデザインに関する意見を伺う機会を設けたい。なお、本研究ではトップページの印象を質問票で伺ったに過ぎず、当初の目的である「よりユーザーフレンドリーで使いやすいウェブサイト」が作成できたかについては、別の形の調査が必要である。そのため、今後はWebコンテンツの内容やユーザビリティに関する質問票調査や、実際にウェブサイトを利用していただいた対象者に対するヒアリング調査の実施を検討し4, 5、山梨県栄養士会ウェブサイトの更なる質的向上を目指したい。

利益相反

本研究に関連して、開示すべき利益相反状態にある企業等はない。

謝辞

本研究にご協力をいただきました山梨県栄養士会会員の先生方、大学生の皆様に深く感謝申し上げます。

なお、本研究の一部は、第2回山梨県栄養学術研究会（2018）で発表した。

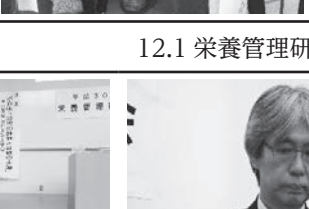
文献

- 1) Amy Schade (2014) Responsive Web Design (RWD) and User Experience, [https://www. nngroup. com/ articles/responsive-web-design-definition/](https://www.nngroup.com/articles/responsive-web-design-definition/)（参照2018- 3- 4）
- 2) 長谷川敦士（2015）情報をわかりやすく伝える技術：情報アーキテクチャ（＜特集＞情報をわかりやすくするデザイン）、情報の科学と技術，65（11），p. 457-464.
- 3) Nibbler, [http://nibbler. silktide. com/](http://nibbler.silktide.com/)（参照2018- 3- 3）.
- 4) 仲川薫，須田亨，善方日出夫，松本啓太（2001）ウェブサイトユーザビリティアンケート評価手法の開発，ヒューマンインタフェースシンポジウム論文集2001.
- 5) 酒巻隆治，染矢聡，岡本孝司（2008）Webデザインに対する印象と記憶される情報量との関係性分析，デザイン学研究，55（6），p. 59-66.

平成 30 年 写真で見る山梨県栄養士会の主な活動（H 30. 1. 1 ～ 12. 3）

H30. 入会説明会	H30.1.27 特定保健指導研修会	H30.2.3 在宅訪問栄養食事指導研修会	
			
在宅訪問栄養食事指導研修会「摂食嚥下困難者・・・」		2.10 栄養士議員連盟へ説明	2.24 山梨県栄養学術研究会
			
山梨県栄養学術研究会			3.17 在宅訪問栄養食事指導研修会
			
H30.4. 医療事業部研修会	5.19 理事会	歯と口の健康週間での栄養相談	
			
歯と口の健康週間での栄養相談			定時総会 来賓
			
定時総会	来賓	記念講演：早野弁護士	総会後の情報交換会・クイズ大会
			

平成 28 年 写真で見る山梨県栄養士会の主な活動（H 28. 1. 1 ～ 12. 3）

7.27 在宅訪問栄養食事指導研修会 ぴゅあ総合			
			
8.4 栄養の日学生に PR		8.9 JDA-DAT リーダー育成研修会	
			
JDA-DAT リーダー育成研修会		年間：児童館での食育活動	
			
9.19 ～市町村行政栄養士配置の町村長への陳情		9.22 特定保健指導研修会	9.23 認知症ウォークラリー 栄養相談
			
9.29 ねんりんピック		11.11 ～ 12 県民の日	11.18 指導者のための健康・栄養セミナー
			
11.11 県民歯科保健のつどい		12.1 栄養管理研修会	
			
12.15 日本臨床栄養研究会		12.15JDA-DAT スタッフ研修会	
			

各種事業・研修会等実施のようす

歯の衛生週間に伴う栄養相談を実施

各支部での取り組み

・中北支部

- と き 平成 30 年 6 月 3 日（日）
ところ 甲府市総合市民会館山の都アリーナ
イオンモール甲府昭和 計 2 カ所
- 内 容 ・料理カードを用いた食事バランス診断・栄養相談
・食材カードを用いた食材噛み応えクイズ・食育クイズ
・よく噛むことの効用について
・糖尿病予防のための食事の秘訣
・食材カードや歯の模型を用いた、よく噛んで食べることに関する講話



・峡北支部

- と き 平成 30 年 6 月 3 日（日）
ところ 韮崎市民交流センター ニコリ
内 容 ・栄養相談



・峡東支部

- と き 平成 30 年 6 月 2 日（土）
ところ イッツモア山梨店
アピタ石和店 計 2 カ所
- 内 容 ・栄養相談、食事指導
・豆はさみゲーム
・ぬりえ
・パンフレット等配布



・峡南支部

- と き 平成 30 年 6 月 2 日（土）
ところ 道の駅 富士川
内 容 ・ぬりえ（歯みがき啓発用）

- ・豆つかみ体験
- ・食育クイズ



・富士・東部支部

- と き 平成 30 年 6 月 2 日（土）
ところ Q - S T A
- 内 容 ・栄養指導
・食育ゲーム（大豆やスポンジを箸でつまむゲーム、舌を使うゲーム）
・朝食メニューレシピの提供他



在宅医療チームによる訪問栄養食事指導研修会

- と き 平成 30 年 7 月 27 日（金）
ところ ぴゅあ総合 中研修室
- 内 容 ①講義「訪問看護の事例の中から、管理栄養士の支援が必要な事例～管理栄養士による訪問栄養食事指導を進めるために必要な多職種間の連携とは～」
講師 訪問看護師 理事 重光さつき
②講義「訪問栄養食事指導の実例から～管理栄養士に必要なスキルとは～」
講師 甲州リハビリテーション病院 管理栄養士 村松 郁
③グループワーク

平成 30 年度第 1 回災害支援チーム（JDA-DAT）

スタッフ養成研修会の開催

- と き 平成 30 年 8 月 11 日（土）
ところ 小瀬スポーツ公園武道館
- 内 容 講演「西日本豪雨災害における災害時健康危機管理支援チーム（DHEAT）の活動について」
講師 日本栄養士会災害支援チーム研修リーダー・愛知県清須保健所 山村浩二
講演「平時から防災を学ぶ～山梨県防災計画など～」
講師 山梨県防災局防災対策専門監 原 友孝

- 講演「避難所運営ゲーム（HUG）―食事編―」
講師 日本栄養士会災害支援チームリーダー・県立中央病院 管理栄養士 金井敬子
ファシリテーター：JDA-DAT リーダー
演習「救急法基礎講習会」
講師 日本赤十字社山梨県支部指導員
※甲府市在住の会員は 12 月 15 日（土）に甲府市消防局による講習会を実施



いきいき山梨ねりんピックでの栄養相談の取り組み

- と き 平成 30 年 9 月 29 日（土）
ところ 小瀬スポーツ公園
- 内 容 「健やか山梨 21 ★国保いきいき広場ブーステント」における栄養相談業務

県民の日記念行事での栄養相談の取り組み

- と き 平成 30 年 11 月 10 日（土）
11 月 11 日（日）
ところ 小瀬スポーツ公園
- 内 容 1. 料理カードによる食事診断と、診断に基づく食事バランスガイドによる食生活相談
2. 塩分量クイズなどによる減塩指導



第 35 回県民歯科保健のつどいでの栄養相談の取組み

- と き 平成 30 年 11 月 11 日（日）
ところ アイメッセ山梨
- 内 容 1. 料理カードによる食事診断と、診断に基づく食事バランスガイドによる食生活相談
2. ミニ講演会（エブロンシアター）

指導者のための健康・栄養セミナーの開催

- と き 平成 30 年 11 月 18 日（日）
ところ 山梨学院短期大学 51 号館
- 内 容 講演「婦人科が伝えたい女性のカラダと栄養の話」
講師 女性のためのヘルスクリニック イーク表参道副院長 高尾美穂
講演「わたしたちの健康を支える免疫と乳酸菌」
講師 東京都健康長寿医療センター

- 研究所副所長 新開省二
講演「情報提供・新製品情報」
講師 大塚製薬（株） 藤井一徳

県栄養管理研修会の開催

- と き 平成 30 年 12 月 1 日（土）
ところ 山梨学院短期大学 51 号館
- 内 容 （1）講演
「健やか山梨 21（第 2 次）の中間評価と栄養関連事業について」
山梨県福祉保健部健康増進課 健康企画担当 主幹 相原恵子
（2）講演
「山梨県栄養士会の最近の取組み」
山梨県栄養士会 会長 田草川憲男
（3）講演
「摂食嚥下障害の評価と訓練の実際」
講師 東京医科歯科大学 大学院高齢者歯科学分野 歯科医師 山口浩平
（4）講演「メタボとフレイル」
講師 国立健康・栄養研究所 所長 阿部圭一



日本臨床栄養研究会の開催

- と き 平成 30 年 12 月 15 日（土）
ところ ぴゅあ総合 大研修室
- 内 容 講演「サルコペニアと摂食・嚥下障害」
講師 浜松市リハビリテーション病院 医師 國枝頭二郎

出前栄養相談事業

- 児童館での取り組み
訪問した児童館 31 カ所
協力会員 地域活動事業部員 各 2 名ずつ
内 容 紙芝居、減塩クイズによる食育
小規模事業所への訪問栄養指導
訪問した事業所 5 カ所
協力会員 栄養士会会員 各 2 名ずつ
内 容 事業所職員に対する栄養相談



厚生労働大臣表彰受賞おめでとうございます

厚生労働大臣表彰を受賞して

北杜市立甲陽病院 管理栄養士 堀込かずみ

この度は、身に余る厚生労働大臣賞をいただき誠にありがとうございます。この推薦をいただいた山梨県栄養士会、並びに峡北保健所関係者の方々をはじめ、多くの皆様に心より感謝申し上げます。

振りがえれば、たくさんの諸先輩の方々との出会いにより、いろいろな事で助けられ、また教えていただいて、栄養士として 30 有余年を務めて来れたと思っております。

私は、児童養護施設、企業、保育園、そして病院とさまざまな職域に属して参りました。その中で、今も忘れられないのは、栄養士に成り立ての私に『『涵養』という言葉を知っていますか?』と当時の施設長から質問をされた時のことです。涵養とは、水が自然に染み込むように、無理をしないでゆっくり育てることです。その頃の私は、電卓を使っの栄養計算、献立作成に明け暮れていました。施設長から、栄養の養は『涵養』の養であり、栄養とはゆっくりと身体と心に染み込んで行くものであると、栄養の根幹を教えていただきました。それからは、児童の「食生活の自立」を目標に、週末の調理教室や食材の買い出し実習など、楽しく取り組んだことが思い出されます。

現在は病院で NST 活動に参画していますが、必要栄養量の算出ばかりではなく、身体がいつ、いかに、どんな栄養を必要としているのかを考えながら提案しています。栄養状態が良くなって行く患者様を目の当たりにする時、栄養の底力をしみじみと感じています。

これからも教えていただいた『涵養』に努め、栄養士としての職種がなくてはならない職種と思ってもらえる様に精進して参りたいと思います。

厚生労働大臣表彰を受賞して

山梨県栄養士会事務局 山本 聖子

盛夏の7月28日、パシフィコ横浜で開催された「栄養士大会」において、栄えある厚生労働大臣表彰「長年にわたる栄養士として栄養改善業務に尽力した功績」をいただくことができ、推薦して下さった多くの皆様方に感謝申し上げます。

私は、昭和46年に山梨県職員となり、いくつかの職場を経験し、平成22年3月に定年退職いたしました。

退職直後から、山梨県栄養士会事務局で、会員の皆様のために少しでも役立つ事業の計画立案を行っています。

平成24年から特定保健指導機関として、地方公共団体の特定保健指導を実施しており、現在までに1000件以上の参加者を対象に実施しています。

また、保健・医療・福祉及び教育等の分野において、職業倫理と高度な専門性を持って、科学的根拠に基づく食と栄養の指導や支援を通して県民の公衆衛生の向上に寄与することを目的として、平成24年4月1日付で、公益社団法人山梨県栄養士会としてスタートしました。今後も微力ながら山梨県栄養士会の活性化に貢献できたらと思います。

山梨県知事表彰受賞おめでとうございます

栄養関係功労者知事表彰を受賞して

一般社団法人ばぶらの木 秋山 知子

この度は、栄養関係功労者として知事表彰をいただき、ありがとうございます。受賞に際しまして、ご推薦をいただきました行政関係の方々をはじめ、栄養士会の皆様に心より感謝申し上げます。

永く学校現場の栄養教諭として小学校、中学校の児童生徒、保護者に向かい合ってきました。給食管理と食育指導を日々の職務とし、献立の作成、衛生管理、調理指導、アレルギー対応、給食指導、食育授業と、学校と給食室を行ったり来たりの毎日を経過しました。忙しい毎日ですが児童生徒の命と笑顔を支える大変やりがいのある毎日でした。また、指導主事として10年近く県の教育委員会で全県的な食育・給食関係に関われたことも大変勉強になりました。

現在は、食に関わる小さな法人を立ち上げ、幼稚園や小学校、福祉施設の給食・食育コンサルタントをしながら、障害者の作る無農薬野菜の宅配事業のお手伝いをしています。

この彰を励みに、今後も一層の努力をしてまいります。

栄養関係功労者知事表彰を受賞して

地域活動事業部 長田 文江

この度は、栄養関係功労者として知事表彰をいただき、ありがとうございます。

受賞に際し、ご推薦をいただきました富士・東部保健福祉事務所及び山梨県栄養士会の皆様に心より感謝申し上げます。出産、育児のため長年勤めた陸上自衛隊栄養士を退職し家庭に入りました。その時は再び栄養士として仕事をするなどないと思っておりましたが、育児が落ち着いた頃、縁あって近隣の市町村で月に数日在宅栄養士として活動するようになりました。

そして、50歳を過ぎてからの管理栄養士国家試験への挑戦。

現在は、乳幼児から高齢者まで様々な事業、男の料理教室、障害者料理教室などに携わっています。

これからも日々勉強を怠らず努力を重ね地域に貢献できる食の専門職管理栄養士をめざしてがんばっていききたいと思います。

知事表彰を受賞して

特別養護老人ホーム 福寿荘 田中 典子

この度は、栄養改善功労者として知事表彰を頂きありがとうございます。

受賞に際しましてご推薦頂きました峡南保健福祉事務所、栄養士会の皆様に心より感謝申し上げます。

高齢者施設で勤務していくには必須の管理栄養士の資格を5歳で取得し、皆様の足元に追いついて行くのに必死の毎日を送っているなかでの受賞に、戸惑いと喜びを感じています。

これからも栄養士会の皆様や職場の方々とは協力し、利用者様に喜んで頂ける食事の提供に努めていきたいと思っています。皆様のご指導、ご鞭撻の程、宜しく願いいたします。





新年を迎えて

笛吹市役所 健康づくり課 母子保健担当 小河内楓歩

行政栄養士として採用になり、1年が経とうとしています。採用当初は、これまで学んできたことが実践の場で活かしていけるのか不安に思い、焦りを感じる日々でした。現在の担当は乳幼児健診や離乳食教室、食生活改善推進委員会の活動等です。業務を行う中で、改めて地域に目を向ける機会が増え、幅広い世代と関わりを持つようになりました。世代ごとに取り組むべき課題は様々ですが、子どもの頃の食習慣は、大人まで繋がっていると考えています。食を学んでいく大切な時期に関われていることを自覚し、地域住民の健康づくりの支えとなれるよう努めていきたいと思っています。

今年の抱負

甲州市役所健康増進課 小池あゆみ

平成17年に食育基本法が制定され、国民運動として食育が推進されてきました。今年で15年目となり、その間「食育」という言葉は国民に知られるようになりました。しかし、若い世代を中心とした食事バランスの偏り、朝食欠食、「食」への関心の希薄化、食の安全性への不安、食品ロス、コ食等、「食」をめぐる様々な課題が深刻化しています。

このような背景の中、行政栄養士として何ができるのか。何をすべきなのか。改めて考えるとともに、多職種連携のもと、多くの仲間と健康づくりについて話し合っていきたいと思っています。県民が健康で生き生きとした生活を送れるよう、その一翼を担っていきたいと思っています。

東日本大震災から学んだ被災現場の課題

地域活動事業部 清水 絹代

東日本大震災の現地に、仕事上（当時議員）「いつか身近に遭遇するであろう災害に備えるために被災現場を見ておきたい、また私でもできるお手伝いをしたい」の思いで、寝袋と食器を携えて通算約10日間ボランティア活動をさせていただきました。ボランティアセンターの運営形態、避難所生活の現状・課題等多くを学びました。その後の地震や豪雨等の被災地の避難行動・避難生活での共通課題は「防災・減災に女性の視点と力が生かされていない」ことです。

被災現場ではその時から、生活のすべてに支障をきたす非日常の生活が始まります。特に「要配慮者・避難行動支援者」への対応には、女性でなくてはできない事、女性だからできる事が多くありますが、女性の視点・活用の欠如により、困難な避難生活の中で特にトイレ・食事・支援物資の支給等に様々な支障をきたしました。

議員時代、市に提言してきた「自主防災会の確立と女性の活用」がようやく生かされることになり、都留市の防災・減災対策への協働団体「都留防災ネットワーク」を有志で立ち上げ「女性の視点・力」を生かした災害弱者への対応ができるよう、様々な立場の女性達に呼びかけ研修を実施しています。さらに、地域に存在する様々な人材活用を自主防災会に呼びかけています。その中で栄養士の立場で特に期待しているのが、各地域に存在する「食生活改善推進員」の活用です。被災時には栄養士・保健師だけでは対応できない「被災者の栄養状況・健康の相談や把握」等の対応に、効果的な役割を担えます。

「災害は他人事ではなく、自分ごと」を認識し、栄養士として災害時の課題となすべき役割を自覚し、食生活改善推進員と共に学び、その時のために備えていただくことを希望いたします。

社会人1年目

泉保育園 崔田さつき

私は今年の3月、山梨学院大学健康栄養学部を卒業し、4月から泉保育園で栄養士として働いています。管理栄養士の資格も取得しましたが、私はまず栄養士として実際に調理の現場に立ち栄養士業務を学んだ上で管理栄養士として働きたいと考えています。また子供が好きで子供と関わる仕事がしたいと思っていたので保育園で働くことが出来て嬉しく思っています。当園では栄養士が1人で覚えることも多く、とても大変で私に出来るのかと不安でした。しかし周りの方に助けられながら日々頑張っています。また子供たちが「給食おいしかった」と毎日言ってくれるのでその言葉を聞くともっと頑張ろうと思います。

栄養士としての一歩

甲府城南ケアセンター 鶴田 美紅

あけましておめでとうございます。

管理栄養士の免状を手にして以来、東京にて非栄養士職での就職・結婚・出産とめまぐるしい人生のイベントを経たのちに、夫の実家である山梨県に腰を据えることとなりました。

さあ、これから何をしようと考えたとき、いつのまにかどこかで芽生えていた「栄養士になったからには栄養士として誰かの役に立ちたい」という気持ちが花開き、昨年ついに栄養士としての一歩を踏み出しました。

業務の内容や大切にすべきことの優先順位も今まで経験した職種とは大きく異なり、戸惑うことも多くありますが、提供した食事を召し上がる利用者様の「ありがとう、おいしいよ。」の声を直に聞ける喜びは格別です。

まだ栄養士のいろはも分からぬ新米ですが、こちらの会報を通して皆様と繋がれている心強さを胸に、今年も成長したいと思っています。

病院の管理栄養士として

医療事業部 山梨厚生病院 栄養管理室 村松 絹恵

昨年大学を卒業し、病院の管理栄養士として働いています。大学入学前は、漠然と管理栄養士になりたいとしか思っておらず、どこで働きたいかは考えていませんでした。そのような中、大学で様々な事を学ぶ内に、臨床の分野が好きになり、病院の管理栄養士になりたいと考えるようになりました。管理栄養士となった今、足りないことばかりで勉強の毎日です。学生の時に、試験に合格してからがスタートだと聞いていましたが、その言葉を実感しています。患者さん一人ひとり、考え方や生活環境が違う中で、その方に合った指導をするのは大変だと感じています。まだまだ引き出しが足りず、どうしたら納得してもらえるのか模索しています。これからも日々精進し、自分自身のスキルアップを図ることを忘れず、信頼される管理栄養士になりたいと思います。



職域事業部のコーナー

学校健康教育事業部

～未来を担う子どもたちのために～

学校健康教育事業部長 北杜市立須玉中学校 小林 耶慶

栄養教諭は、食に関する指導と給食管理を一体のものとして、学校給食を生きた教材として効果的に活用していくことが職務です。安心安全なおいしい給食を作るのは当たり前、そして、食育にも積極的にに関わり、コーディネートしていかなければなりません。特別活動の学習指導要領には食育について学級活動で取り組むべきこととして明記されており、食育の重要性が窺えます。

給食センターの統廃合により、学校と給食の距離が遠のいているように感じます。栄養教職員を取り巻く環境も厳しく、定数は減少していく一方です。私一人の力では微力にもなりません。県内各地の栄養教職員の先生方からアドバイスをいただきながら、給食センターの調理員さんと協力し、安心安全な給食作りに努め、チーム学校として食育を進めていくことが大切だと感じます。

学校健康教育事業部一丸となって、子どもたちの生きる力を育てていきたいと思います。

公衆衛生事業部

公衆衛生事業部の活動状況

公衆衛生事業部長 峡東保健福祉事務所 萩原久美子

公衆衛生事業部は、県、保健所、市町村保健センターなどで地域住民の健康を支援するため、栄養指導や保健事業を行っている管理栄養士・栄養士の部会員で構成されています。同じ行政栄養士であっても、県・保健所と市町村では業務内容が若干違うため、日頃はそれぞれで定期的に集まっ

て自主業務検討会を行っています。今年度、県・保健所では、給食施設指導に関すること、次回の県民栄養調査の方向性について検討しました。市町村では、乳幼児健診や離乳食教室時に食事について悩んでいる事例に携わることが多いため、乳幼児期の食支援について情報交換や検討を行っています。全体では、食生活改善推進員支援等、両者で共有すべき事項について検討しています。

慌ただしく変化していく世の中の流れに取り残されないよう、両者で連携しながら研鑽に取り組んでいます。

研究教育事業部

研究教育事業部の活動報告

研究教育事業部長 山梨学院短期大学 樋口 千鶴

研究教育事業部は教育及び研究を中心とした活動を行っています。食や栄養の情報が氾濫している現在、会員の方々は最新かつ正しい情報を身につけるべく全国栄養士大会、栄養改善学会、生涯学習などの研修会に積極的に参加しています。全国栄養士大会への出席率は低い傾向ですが栄養課題に関する講演や健康情報の収集や分析法な

どについて、学ぶことが多く大変参考となる会でしたので皆様にもお勧めしたいと考えます。また栄養ワングーの事業にも参加協力をしています。学生に対して今年度は栄養障害の二重負荷の現状を示し、栄養の取り方の重要性などを説いたりしています。栄養関係の学会での研究報告なども積極的に行っています。以上のような研修や研究して得たことをいかに解り易く皆さんに伝えていくことができるかをモットーに今後も研鑽を積んでいきたいと考えています。

勤労者支援事業部

活動報告

勤労者支援事業部長 大柴 由紀

少数精鋭ともいうべき勤労者支援事業部は、それぞれの事業所で業務に追われつつも栄養士として何ができるのかを考えながら日々仕事をしています。山梨県栄養士会には現在20数名が登録していますが、事業所給食やメニュー開発、栄養指導など多岐にわたる業種が集まる事業部といえるでしょう。

地域活動事業部

地域活動事業部の活動・研修報告

地域活動事業部長 赤澤 明美

1) 児童館における出前栄養相談事業は、昨年度に引き続き県下31 児童館で39 会場で行っています。事前研修会では多数の部会員のご参加ご協力があり、子供達や保護者に向けて更に興味深く楽しく学べるように乳幼児用媒体数も増やし、担当22 名の会員により大変好評にて残りわずかで終了予定です。
2) 健康談話室での「元気っ子クラブ」事業は、毎月1 回乳幼児とその保護者に向けての栄養講話と個別相談を行っています。月齢差、個人差が大きいため、質問内容も多様化しますが、正しい知識をもって即答し、母親の気持ちに添った相談ができるよう工夫を凝らしています。また、新規事業として甲府市幼児教育センターでの乳幼児食事栄養相談事業が3 ヶ月～8 ヶ月の乳児と保護者対象に離乳食について3 回（7 月、11 月、2 月）行なっている。
3) 7 月には新潟県にて関東甲信越ブロック研修会が行

医 療 事 業 部

医療事業部 30 年度スローガン 栄養管理・栄養指導の連携強化で 地域包括ケアシステムの一翼を担おう

医療事業部長 山梨大学医学部附属病院 小林 貴子

医療事業部では、今年度福祉事業部と共同して2 回の研修会を開催し、多くの会員の方に参加していただきました。

4 月14 日には「栄養情報提供書を学ぼう」と題し、平成30 年度診療報酬改定内容も踏まえ帳票作成の注意点等を学びました。また、11 月4 日には、「嚥下調整食 学会

今年は全国勤労者支援事業部リーダー研修会が東京で開催されました。全国から27 名の参加があり、私たち事業部の良さをピックアップしました。業種としては多岐にわたりますが、①食環境整備、②特定保健指導、③スポーツ栄養関連事業の3 つが勤労者支援事業部の柱です。これまでの給食業務もさることながら、栄養士としての専門性をさらにアピールしながら、健康で幅広い年齢の方々の食生活サポートをしていくことを確認しました。

われ、「運動を生かした生活習慣病発症予防と重症化予防」についての講演と実践を行い、各県の活動報告にて児童館での減塩の媒体を使い行ない他県にとっても好評をいただきました。

11 月に宮城県にてリーダー研修会が行われ「よりソリプロジェクト」について他県の部会員とのグループワークで地域部会員ならではの悩みや今後の自分を考える大変有意義な研修となりました。

4) 高齢者の在宅訪問栄養指導事業に関する各種研修会では、多職種連携の中での栄養士の必要性を伝えています。が、なかなか業務に結びつかないのが現状です。部会員1 人ひとりのスキルアップと多職種との連携を深めていく事で業務が広がると考えられます。部会員の皆様のご協力を引き続きお願い致します。

栄養ケアプロセス、特定保健指導等、他にも私たちが身に着けなければならない最新の知識や技術が沢山あります。出来る限り研修会に参加し、時代のニーズに対応出来る地域活動事業部でありたいと願います。

分類 2013 「食べて理解を深めよう」と題し、嚥下訓練食コード0、嚥下調整食コード1～4 の食材を試食、とろみのつけ方について研修を行いました。

さらに11 月18 日の山梨県内世界糖尿病ディのイベントには、栄養相談の協力を行い、来春には世界腎臓ディのイベントにも協力を予定しています。

医療事業部では、会員の知識向上を図り病院から在宅までシームレス（切れ目のない）な栄養管理・栄養指導を目指し、各職域事業部の皆様とも連携していきたいと考えています。

福 祉 事 業 部

今年度の活動報告

福祉事業部長（高齢・障害）特別養護老人ホーム 花菱荘
川窪真由美

今年度、福祉事業部では、平成 30 年度医療・介護報酬の同時改定に伴う、勉強会を実施しました。4 月、11 月には医療事業部と合同で多数の会員が、報酬改定の内容について、又 嚥下調整食研修会では、実際に嚥下調整食を、食事の硬さや、飲み込みやすさを嚥下調整食コードに合わせた食事で試食研修しました。

8 月には、日本栄養士会の伝達研修会、介護報酬改定に

合わせて、栄養士がどのように取り組んでいるのかを、施設で実際に行っている様子を勉強しました。

まだ、山梨県内で取り組んでいる施設は、少ないかもしれませんが、病院の栄養士さんと連携していきたいと思っています。9 月には、多職種連携のもと行われた、認知症スタンプラリーにも参加し、交流の場を持つことが出来ました。

今後も、会員の皆様には、事業等に協力をお願いします。

子どもたちの健やかな育ちを支えるために ～連携を深める「学び合い」～

福祉事業部（児童） 和泉愛児園 梶原 智子

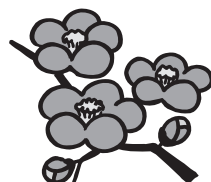
平成 30 年 4 月 1 日から『新保育所保育指針』が施行されました。福祉事業部（児童）では、新指針に基づき、多様な職種との連携を意識した研修を山梨県児童福祉施設栄養士会や山梨県保育協議会などと企画し学んでいます。

私の勤務する認定こども園でも『教育・保育』と『食育』は一体であるという認識を強め、園長・保育教諭・看護師・調理員・栄養士など全ての職員で取り組みをしていま

す。その中で感じることは職員間でも食に対する意識や知識に温度差があり、いかに少なくするかで、より連携が深まると考えています。職種の違う職員皆で『学び合う』機会や研修を今後さらに充実させたいと思っています。

子どもが生涯にわたる人間形成にとって極めて重要な時期に食を通して関わっていることに誇りと喜びを感じます。

これからも子どもたちの健やかな発育・発達を目指し、資質の向上に努めていきます。



スポーツをする子どものフィジカルを、栄養で整える。

大好評につき、
今年も全国14か所で
開催決定！

未来の トップアスリートの ための体感型 スポーツ 栄養セミナー2018

「食の基礎知識 ―競技力向上のベースとなる心とからだづくり―」

「アスリートの食事 ―食べる!喜ぶ! 毎日の食卓にスポーツ栄養を―」

「実践!試合前・中・後の食事 ―勝利に近づくために―」

「熱中症の予防 ―リスクを回避する、正しい水分補給法を学ぶ―」

―― 2018年4月2日(月)10時より受付開始 ―――

2018 年	6 月 10 日 (日)	出雲市・出雲ロイヤルホテル
	6 月 16 日 (土)	つくば市・つくば国際会議場
	6 月 17 日 (日)	秋田市・第一会館
	6 月 30 日 (土)	仙台市・仙台国際センター
	7 月 1 日 (日)	奈良市・奈良春日野国際フォーラム 豊～I・RA・KA～
	8 月 11 日 (土)	港区・品川フロントビル会議室
	8 月 18 日 (土)	高松市・ホテルマリンバレスさぬぎ
	8 月 19 日 (日)	熊本市・ホテル熊本テルサ
	8 月 25 日 (土)	鈴鹿市・ホテル グリーンパーク鈴鹿
2019 年	9 月 1 日 (土)	富山市・バレルプラン高志会館
	2 月 2 日 (土)	長崎市・ホテルセントヒル長崎
	2 月 10 日 (日)	高知市・高知会館
	2 月 23 日 (土)	港区・品川フロントビル会議室
	2 月 24 日 (日)	甲府市・甲府富士屋ホテル

時 間 | 10:00～16:30
定 員 | 100名
※お申し込み先着順、定員になりしだい締め切らせていただきます
受 講 料 | 10,000円(税込)
申 込 締 切 | 開催日より3週間前
主 催 | 公益社団法人 日本栄養士会

未来のトップアスリートのための体感型スポーツ栄養セミナー係 〒105-0004 港区新橋5-13-5 新橋MCVビル6階 TEL 03-5425-6555 e-mail.kikaku-koho@dietitian.or.jp

新年を迎え、謹んで年頭のご挨拶を申し上げます

公益社団法人 山梨県栄養士会 役員

理

プロ仕様＆最新のスポーツ栄養を、見て、聞いて、食べて、一日で学ぶ！

国内の競技はもちろん、国際的な大会が話題のスポーツ界、管理栄養士・栄養士のフィールドとしても注目を集めています。このセミナーでは、スポーツ栄養の第一人者を講師に迎え、ジュニアアスリートのためのスポーツ栄養学を、より実践的に、より効果的に学ぶことができます。スポーツの現場に携わっている指導者や保護者の方はもちろん、公認スポーツ栄養士を目指している方にもご満足いただける内容となっています。奮って、ご参加ください。

体感型スポーツ栄養セミナーのここがすごい！

point
01

講師がすごい！



オリンピック・パラリンピック日本代表選手からプロのクラブチームまで、サポート実績をもつ公認スポーツ栄養士の講師が、その日から使える知識やスキルをわかりやすく講義します。

point
02

ランチがすごい！



セミナーのためにプロデュースした、競技力向上と良好な発育発達のためのお弁当「アスリート弁当(アス弁当)」をお召し上がりいただきます。
*写真はイメージです

point
03

会場がすごい！



会場はホテルを中心としたラインナップ。広々とした空間で、リラックスして受講いただけます。

point
04

サンプリングがすごい！



栄養士会賛助会員(企業)が、毎日の献立や補食で活用できる商品を、会場内でご紹介します。各社の注力商品を、ぜひお試しください。

point
05

修了式がすごい！



受講後の修了式では、体感型スポーツ栄養セミナーの修了証をお渡しいたします。

栄養サポートのプロフェッショナル「公認スポーツ栄養士」が完全プロデュース

公認スポーツ栄養士は、日本代表といったトップアスリートからジュニア層、健康増進を目的としたスポーツ愛好家まで、競技者、監督、コーチ、トレーナー、競技団体などのスポーツの現場から、競技者の栄養・食事に関する自己管理能力を高めるための栄養教育や食環境の整備などにいたるまで、栄養サポートに対するニーズに的確に応えることができるスポーツ栄養の専門職であり、公益社団法人 日本栄養士会および公益財団法人 日本体育協会の共同認定による資格です。平成29年10月時点で、全国で259名が取得しています。



鈴木志保子 *Shihoko Suzuki*
神奈川県立保健福祉大学教授。全日本女子ソフトボール代表チーム、マツダ株式会社陸上部など多数のスポーツ現場で栄養サポートや指導を行う。

*会場によって講師は異なります *and more..*

セミナーの詳細とお申し込みは、日本栄養士会ホームページをチェック！

申込方法



インターネット

日本栄養士会ホームページ(<https://www.dietitian.or.jp>)トップページ中段の、「NEWS ピックアップ」に関連記事があります。記事中のオンラインフォームに必要事項をご記入の上、お申し込みください。

日本栄養士会



検索

<https://www.dietitian.or.jp>



日本栄養士会会員だけの特別価格＆キャンペーンのご案内

10,000円(税込) → 8,000円(税込)

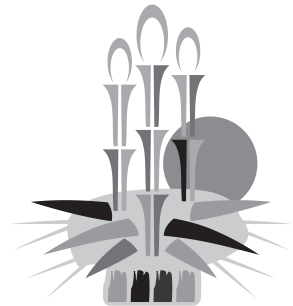
日本栄養士会会員を対象に、通常10,000円(税込)の受講料を8,000円(税込)とさせていただきます。さらに、会員の方からのご紹介者も8,000円(税込)となる、「友人知人もおトク!」キャンペーンを実施いたします。ぜひ、スポーツ栄養に興味がおありの方をお誘いあわせのうえご参加ください。

新年を迎え、謹んで年頭のご挨拶を申し上げます

平成31年 元旦
公益社団法人 山梨県栄養士会 賛助会員（順不同）平成31年1月1日現在

社 名	電 話	担 当	業 務 内 容
エ コ ア 株 式 会 社	055-241-1755	相 川 秀 樹	防鼠害虫駆除
和 泉 産 業 株 式 会 社	055-222-1153	飯 野 知 彦	食器、厨房機器
大 塚 製 薬 甲 府 出 張 所	055-276-8581	藤 井 一 徳	ポカリスエット、ネイチャーメート
オ ギ ノ 食 糧 (株)	055-222-5181	深 沢 千恵子	給食材料
(株) オ ブ プ リ ン テ イ ン グ	055-235-6010	丸 山 健	印刷、出版、紙工
甲 信 食 糧 (株)	055-273-4561	入 倉 斉 二	食品材料卸
シ キ シ マ 醬 油 (株)	055-273-6844	小 林 秀 男	醤油、減塩調味料、ジャワ製品
信 濃 化 学 工 業 (株)	0262-43-1115	営 業 部 上 野 清 登	食器、トレイ
(株) テ ン ヨ 武 田	055-266-5251	深 沢 正 道	醤油、給食材料
(株) 日 新 厨 房 企 画	055-273-3881	杉 本 哲 史	厨房設備の企画・設計・施工管理、厨房機器販売、 修理・保守点検管理、厨房に関する相談業務
(株) は く ば く 管 理 本 部	055-274-8989	輿 石 修	麦の総合食品メーカー、「骨太家族」
湊 興 (株)	055-226-3742	小 野 健 一	鮮魚、煮貝
(株) マ ル ハ チ 村 松	03-6225-2503	山 田 悟 志	鰹の素、だしの素
山 梨 ヤ ク ル ト 販 売 (株)	055-237-8960	柳 本 剛	健康科学ヤクルト
三 信 化 工 株 式 会 社	03-3539-3414	飯 塚 達 哉	メラミン、ポリプロ食器
テ ル モ 株 式 会 社	0263-48-0701	大 庭 幸一郎	医療用食品の製造、販売
東 洋 羽 毛 首 都 圏 販 売 株 式 会 社 西 東 京 営 業 所	042-675-8811	片 野 博 之	羽毛布団
東京サラヤ(株)東京営業所 八 王 子 出 張 所	042-620-0321	松 田 康 志	食品衛生材料、栄養食品の製造、販売
日 清 医 療 食 品 (株) 中 部 支 店	026-269-6700	崔 田 学	給食委託業務、給食材料、濃厚流動食
株式会社 岩崎 松本営業所	0263-39-0501	荻 原 哲 也	食生活、栄養指導用食品模型製造、販売
株 式 会 社 ク リ ニ コ	03-3793-3939	森 川 貴 子	病態栄養食品の普及、販促
東 洋 シ ス テ ム サ イ エ ン ス	045-451-3191	天 野 雅 浩	給食・栄養管理及び指導ソフト「カロリーメイク」 の開発販売
(株) オ オ キ	055-273-6644	芦 澤 秀 雄	食品、環境の衛生管理、ソフト、ハードの全般
(株) ユ ウ シ ス テ ム	055-223-3085	山 口 竹 夫	福祉関係ソフトウェア開発、コンピューター機 器販売
株 式 会 社 明 治 関 東 支 社	042-540-7322	志 村 有希子	栄養食品、乳製品製造、販売
長 谷 川 化 学 工 業 株 式 会 社	047-484-3751	本 田 光 夫	まな板・ほうちょうなどの製造販売
大 陽 食 品 株 式 会 社	055-224-5415	新 津 明	業務用総合食材、老人医療用食材卸
エ コ ラ ボ 株 式 会 社	03-5285-2653	松 野 泰 明	洗浄剤、殺菌剤の製造、販売
株 式 会 社 せ ん だ い	055-262-1170	伊 藤 英 文	納豆の製造販売

社 名	電 話	担 当	業 務 内 容
伊 那 食 品 工 業 株 式 会 社	0265-78-1121	小田切 誠	寒天及び介護食用寒天製品・家庭用食料品 (デザート等) 製造・販売
ト オ カ ツ フ ー ズ 株 式 会 社	045-564-5741	森 田 道 昌	弁当・おにぎり・サンドイッチ・惣菜・麺類な どの調理済食品及び冷凍弁当・冷凍惣菜などの 製造販売宅配
株 式 会 社 コ ー ゲ ヅ	055-268-5674	山 梨 営 業 所 加 藤 所 良	冷凍食品・食材関連品の卸販売業務
生活協同組合パルシステム山梨	055-243-6327	小 沢 浩 二	食品・家庭用品等の販売
味の素冷凍食品株式会社	03-5798-8653	佐 藤	冷凍食品の研究開発・製造・販売
ホシザキ東京株式会社山梨支店	055-237-7126	坂 元 誠 治	業務用厨房機器の販売及びアフターサービス
サンワフーズ株式会社	0550-83-1122	齊 藤 猛	病院・老健施設給食、社員食堂・レストラン等
株式会社インフィニバリュー	070-6988-0025	玉 川 眞奈美	メニュー、新商品開発及び販路拡大・アレルギー 対応食、食材のプロモーション
有 限 会 社 糧 と く	011-382-2248	細 川 直 樹	米（給食用）の精米・販売
味の素(株)東京支社 甲 府 出 張 所	055-268-1255	岡 山 幹 信	家庭用・外食用の調味料、加工食品の販売
ライオンハイジーン株式会社	03-5819-6667	桑 原 千 明	業務用洗剤、除菌剤の製造販売 総合衛生管理提案・診断・講習の実施
SOMPO ヘルスサポート(株)	03-5209-8910	井 澤 美 範	特定保健指導事業
日清オイリオグループ株式会社	03-3206-5298	佐 野 淳 也	食用油、病院・高齢者施設向け食品の販売
(株)ふ久助フードサービス	055-222-1357	深 澤 幹 明	福祉施設等における給食事業
アボットジャパン株式会社	0120-964-930	苗 村 健 二	栄養剤の製造販売
株 式 会 社 日 本 医 療 企 画	03-3256-2885	小 林 颯太郎	雑誌、書籍の発行・販売、セミナー運営





事務局からのご案内



1. 会費納入について

- ◎毎年の会費の納入は自動引落でお願いします。(毎年4月10日に引落します)
 自動引落し手続きは、山梨中央銀行本・支店、又はゆうちょ銀行で自動払込利用申込みを行って下さい。
 手続きには、通帳と印鑑が必要です。
 振替指定口座(中銀)または払込先(ゆうちょ)は、下記の会費振込先のそれぞれの口座です。

☆山梨中央銀行の振替指定口座

山梨中央銀行甲府駅前支店 (普通) 287296
 公益社団法人 山梨県栄養士会

引落手数料 108 円

☆ゆうちょ銀行の払込先口座

口座 10890 - 11752671
 公益社団法人 山梨県栄養士会

※平成31年4月1日より手数料が変更となります。引落手数料 54 円

◎平成30年度 年会費の納入のお願い

自動引落の手続きをとられていない会員は、平成30年3月31日(土)までに納入をお願いします。
 納入先は上記、山梨中央銀行又は、ゆうちょ銀行の払込先口座をお願いします。



山梨中央銀行	(ATM)	(窓口扱)
山梨中央銀行甲府駅前支店からの場合	108 円	216 円
山梨中央銀行本店・他支店からの場合	216 円	324 円

ゆうちょ銀行	
通帳から振替(窓口扱)	144 円
通帳から振替(ATM扱)	無 料
現金を窓口で払込	540 円

会 費

日本栄養士会費	6, 500 円
山梨県栄養士会費	7, 500 円
連盟会費	2, 000 円

(※会費の領収書は通帳記載、コンビニ払込受領証等により代えさせて頂いておりますが、必要な場合は、事務局までご連絡下さい。)

2. 会員証を紛失したら？

紛失の場合は有料(1, 000円)にて再発行となります。再発行申請は「日本栄養士会ホームページ」、「お問い合わせ欄」内の「会員証の再交付について」をご確認下さい。

4. 事務局の年末・年始について

平成30年12月29日(土)～平成31年1月5日(土)までお休みとなります。



編 集 後 記

明けましておめでとうございます。本年も宜しくお願いいたします!!

JDA-DAT(日本栄養士会災害支援チーム)や在宅訪問栄養指導、特定保健指導と管理栄養士・栄養士に注目が集まっています。その注目が失望にならないよう益々、自己研鑽が必要です。栄養士会の開催する研修会には積極的に参加し、充実した1年にしましょう。

(編集委員一同)

3. 会員登録事項の変更は早めにご連絡を!!

- ・住所が変わった時・・・
- ・勤務先が変わった時・・・
- ・結婚等で姓が変わった時・・・
- ・県外に引っ越しの時 → <転出届>
- ・退会の時 → <退会届>

☆これらの変更があった時は、必ず、県栄養士会へ連絡をいただくか、「会員WEBサービス」にてご自身で会員データの変更をお願いいたします!更新方法は、本誌P7「栄養士会のWEBサービスを利用して、研修会の申込みができます!!」をご覧ください。

◎編集委員

秋山 知子、土橋きく江、千頭 和功、
 山田祐美子、鈴木 耕太、天野江津子、
 望月あゆみ、細井 洋子、井上さなえ



栄養やまなしNo.108 平成31年1月1日

発行所 公益社団法人山梨県栄養士会

〒400-0805 甲府市酒折1丁目1-11 日星ビル4階

TEL/FAX 055-222-8593

ホームページアドレス <http://www.eiyouyamanashi.com/>

メールアドレス yamaei@sky.plala.or.jp

印刷所 (株)オズプリンティング